

東北農林専門職大学を核に、私が考える官・民一体の「産学連携人材育成」構想 (提案)

学びのエリア



天童イオンモール近くに2015年(H27)にオープンした天童南駅のような駅を提案したい。学生、教員の通学通勤や周辺の企業への通勤にも利便性があるのではない!!



“大学と高校がつながる”道路整備提案(既存の農道を拡幅)

道の駅エリア(提案)

“大学と工業団地がつながる”道路整備提案

農林系企業の誘致
研究機関の誘致
(提案)

集成材工場
木質バイオマス発電所
製材工場

新庄中核工業団地

工業連携エリア

既存の製造業と農商工連携によるマッチング



Google Earth

遊ぶ

- 子どもの遊び場
自然を活かしたアスレチックや多目的広場、季節・天候に左右されない屋内型施設、冬季はスノーパークとして活用
- オートキャンプ場
手ぶらで利用できるバーベキューサイトやドッグラン体験
- 観光農園・体験牧場
アスパラガスやトマトなど最上地域特産の農産物の収穫体験、乗馬や牛のミルク絞り、アイスクリームづくり

観光

- 宿泊施設
サービスや設備を最小限に抑え、格

安て素泊まりできるロードサイドホテル

- サイクルステーション
観光客向けのレンタサイクルやサイクリストが気軽に立ち寄れる休憩スポット
- エネルギースタンド
EV充電スタンドや水素ステーションなどの次世代自動車向けエネルギー供給施設

物流

- トラックターミナル
交通量の増加が見込まれるトラック専用の停留施設。将来的には、都市間輸送の拠点、都市内集配送の拠点、全国の中継基地の機能を整備
- 自動運転サービス
産地への農作物の配送やJR駅との

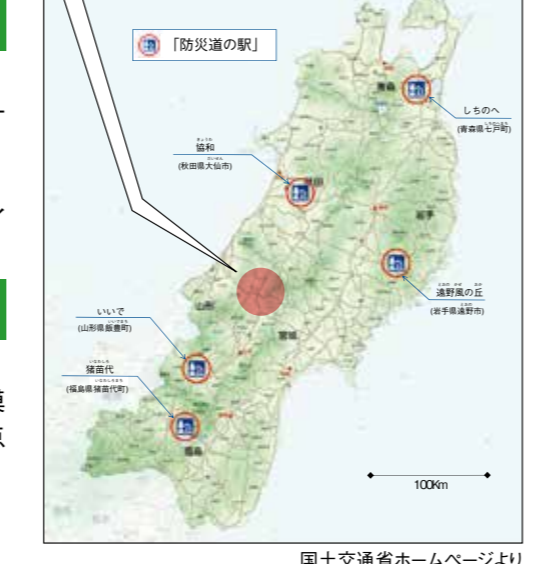
癒し

- 自然公園
健康づくりに資するウォーキングコースや豊かな自然を満喫できる野草園
- 温泉施設
住民や観光客、長距離トラックドライバーがゆっくり休憩できる温泉施設

防災

- 防災道の駅
地域の一時避難所のほか、大規模災害時の広域的な復旧・復興活動拠点となる広域的な防災拠点機能

求められる東北の防災拠点に新庄・最上を!!



新庄・最上地域を素通りさせない!可能性が広がる道の駅を。



国が進めてきた道の駅の設置から約30年がたちました。最初は、ドライバーの休憩所、道路情報の発信という目的でしたが、1993年からは第2ステージ「目的型道の駅」との考えが主流となりました。道の駅に行くことを旅の目的とするものです。

しかし、国は2020年からは第3ステージ「**地方創生・観光を加速する拠点**」と位置付けています。具体的には、①道の駅を世界ブランドに、②新「**防災道の駅**」の導入、③あらゆる世代が活躍する舞台となる**地域のセンター**に、という3つの姿が求められています。特に③については、子育て応援、大学との連携も掲げられており、官民が一体となって進める新庄インターチェンジに隣接する道の駅はまさにこの方針と一致しています。

昨年11月には新庄商工会議所、最上北部商工会、南部商工会により「最上のランドマーク協議会」が発足しインターチェンジ付近への道の駅設置に向けた運動が始まりました。また、これまで総合支庁にて開催していた最上8市町村の検討会は3月24日より新庄市が主体となって検討を進めていくことになりました。国が進めるデジタル田園都市構想等に対応し、人材育成や地方の課題解決を図ることや新しい時代の地域づくり、街づくりを考えていくことがもたらわれています。

東北の十字路(へそ)である新庄・最上地域にはどのような道の駅が必要か、将来を見据えてぜひ皆様と議論を深めてまいりたいと思います。